

仙台市の児童養護施設等を退所した方へ

(仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア事業のご案内)

仕事のこと、生活のこと等、現在お困りのことはありませんか？

お気軽にご相談ください。

まずはお電話を。お待ちしております。

何度でも相談出来ます。費用はかかりません。

弁護士等の専門家や他の支援機関を紹介することも出来ます。

必要に応じて、面談や同行支援を行います。



※同行支援とは：役所の窓口やハローワークと一緒に行って必要な支援を行うこと。



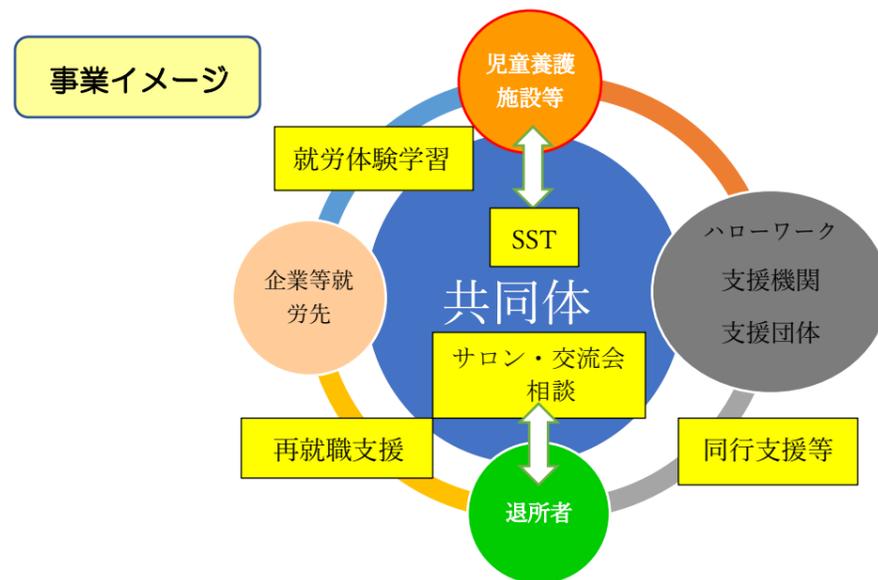
022-341-7062

[受付時間：平日 10時～17時]

お話を聞きし、適切な方法を一緒に考えます。

メール相談はこちらへ yougo_af@shirt.ocn.ne.jp

- ・事業主体は仙台市です。
- ・一般社団法人パーソナルサポートセンターと特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎが共同体として仙台市より受託しています。



仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体

所在地：〒981-0954 仙台市青葉区川平 1-16-5 スカイハイツ 202

TEL 022-341-7062

仙台市 児童養護施設等入所児童 就業支援・アフターケア事業 会報

つばさ No.2

発行：仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体

〒981-0954 仙台市青葉区川平 1-16-5 スカイハイツ 202 TEL 022-341-7062

発行日：2017年3月15日

「仙台市児童養護施設等入所児童就業支援アフターケア事業」概要

1. 事業の目的
児童養護施設等入所児童が将来経済的に自立した生活を営めるよう、就業支援、退所後のアフターフォロー体制を構築し、社会的自立に向けた支援を行う。
2. 事業の対象者
仙台市所管の児童養護施設等の入所児童及び退所した方、また、仙台市による里親委託児童及び里親の養育から自立した方。年齢はおおむね中学生から25歳位までの方。
3. 事業概要
 - (1) 施設等入所児童に対する就業支援
 - ① ソーシャルスキルトレーニング（以下 SST）の実施
 - ② 就労支援の実施
 - (2) 施設等を退所した児童に対するアフターケア
 - ① 失業した者への実践的就職支援による再就職支援
 - ② 電話相談 022-341-7062
 - ③ 来所相談
 - ④ 退所者の交流サロン
 - ⑤ 退所者交流会
 - ⑥ 情報提供
 - (3) 会報発行



平成28年度開始の「仙台市児童養護施設等入所児童就業支援アフターケア事業」実施につきましては、各機関・施設・団体の御協力をいただき、事業を進めることができました。

事業開始に当たり、仙台市の担当職員とともに市内4箇所の児童養護施設と児童相談所に事業説明に出向きました。その後、施設側と連絡調整を行い、10月よりSSTを開始、その後交流会や職場見学などを実施してきました。その一端を以下に紹介します。

1. 「ソーシャルスキルトレーニング」実施状況

ソーシャルスキルトレーニング（以下 SST）とは、対人関係や集団行動をうまくすすめることができるよう、そのための技能を習得していく練習のことを言います。

SSTのテーマは各施設入所児童の現状や課題をお聞きしながら、相談の上決定、「スマートフォン」に関することからスタートしました。

科目		SST 生活習慣「SNS・インターネット」
実施日	参加児童数	<対象施設> 仙台天使園 丘の家子どもホーム 小百合園 ラ・サール・ホーム
10月15日(土)	7名	<講師> 子どもリーガルサポートチーム (CLT) 代表・弁護士 花島伸行
10月30日(日)	6名	
12月4日(日)	11名	NPO 法人チャイルドラインみやぎ代表理事 小林純子
12月23日(金)	9名	
計	33名	

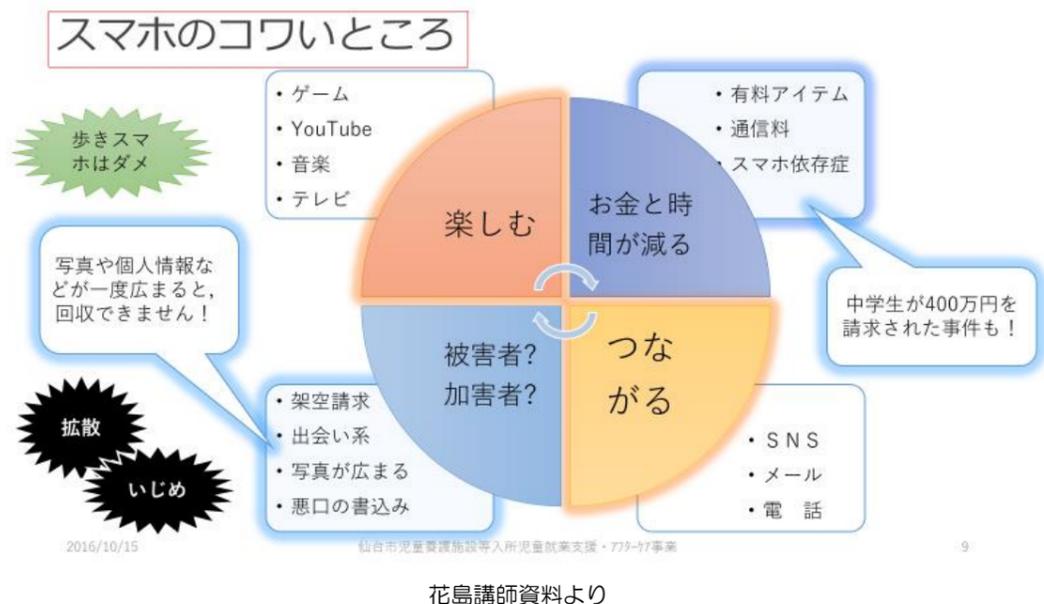


花島講師

SST 生活習慣 「SNS・インターネット」 学習内容

携帯電話でできたことは何？⇒電話・電子メール・インターネット（一部）＝スマホでもできるね！
 情報を得る、友だちや知らない人とつながる、世界に発信できる etc. 楽しみがいっぱいのスマホ。
 でも、「つながる楽しさ＝つながる危険」であることを知って、電話番号・電子メールアドレスなど個人情報に注意しよう！ たとえば、知らない番号の電話には出ない、186 登録で対応する、心当たりのないメールに返信しない、添付は開かない、などで被害が防げるよ。それから、情報を受け取っているということは、自分から発信もしているということも知っておこう。位置情報は必要がないときはOFFにしておくことも大切。SNSには下のような種類があるので、選んで上手に使おう。「友達の友達はみな友達」とは限らない、思いがけないところまであなたの写真が送られてしまう危険もあるよ。投稿の公開は限定することや、内容を読み返して人を傷つけるような表現はないかなどを確認し、思わぬトラブルにならないようにしよう。アプリのダウンロードにあたっては「有料」のものもあるので注意！

SNSの種類	インスタグラム	ライン	ツイッター	フェイスブック
つながる人の呼称	フォロワー	友だち	フォロワー	友達
登録の仕方	自由に登録	電話番号で追加	自由に登録	リクエスト 実名・顔写真必要
拡散	なし	ホームから投稿	リツイート	シェア



科目		SST 生活習慣 「健康管理・食生活」 「社会人としての生活」 金銭教育 「生活費・家計管理の仕方 社会保険・税金」
実施日	参加児童数	<対象施設> 丘の家子どもホーム ラ・サール・ホーム 小百合園 <講師> NPO法人チャイルドラインみやぎ 代表理事 小林純子 一般社団法人パーソナルサポートセンター 平井知則 一般社団法人プレーワーカーズ 塩田大介 <スタッフ> 櫻井万梨 佐藤美咲
1月14日(土)	3名	
2月5日(日)	4名	
2月12日(日)	2名	
計	9名	学習内容
		初めての一人暮らしは楽しみ?それとも不安? 先輩の失敗談なども聞きながら、新生活をイメージ。引っ越しの手続き、電気やガスの契約、家具や電気器具を買う、料理をする、ゴミを出す、病気の時は……。買い置きしておく便利な食料、簡単にできる料理についてなど、事務局で用意したテキストを使って学習。トイレタンクの水が止まらないときは……。ということで、事務所のトイレタンクをのぞいてみたり……。火事や盗難、空き巣などにも用心してね。友達と騒いで近所から苦情とか、お給料をもらってすぐに使いすぎ、納豆ご飯の生活、なんていうことがないように。 もしなにか困ったときは、いつでもアフターケア事務局に連絡してね。

科目		SST 職業教育 生活習慣 社会人としての生活「ビジネスマナー」
実施日	参加児童数	<対象施設> ラ・サール・ホーム 小百合園 <講師> 一般社団法人パーソナルサポートセンター 今野智子
2月25日(土)	3名	
2月26日(日)	2名	
計	5名	
		学習内容
4月から社会人になる等、新しい環境になる高校3年生を対象に、敬語の使い方や身だしなみ、電話の受け方等のビジネスマナーを学んでもらいました。		

2. 就労支援について

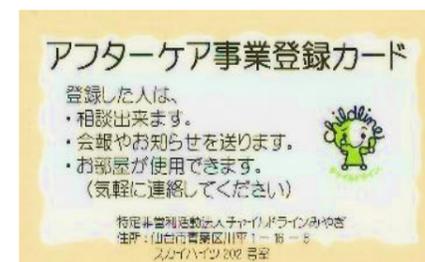
児童養護施設に入所している中学生・高校生に対し、学校や施設内における職業指導や就職支援を尊重しつつ、職業選択等について一緒に考える機会を作ります。現在は、職場見学の提案をし、希望のあった施設の児童を対象とした職場見学を実施中です。見学予定先としては、6カ所を予定しており、特別養護老人ホーム、ホテル、リフォーム会社等、多岐に渡ります。



3. アフターケアについて

退所した方が集まれる場所を開設して広報してはいますが、事務局から当事者にアプローチするのは難しいため、まずは今年の3月に施設を卒園するお子さんたちを対象に、場所を知ってもらうこと、職員やスタッフとの交流をはかり、今後つながる素地をつくることを目的とした交流会を実施しました。

ひとりひとりにバインダーを渡し、SSTの資料をとじて、後で何か困ったときなど見て欲しいこと、住所を教えてもらえれば、会報を送ったり、イベントの案内を出したりすることなどを話しました。また、アフターケア事務局の連絡先が書いてあるオリジナルのカードを作成してお渡ししました。困ったときに思い出してもらいたいと思います。



科目		SST 職業・金銭教育 「職業を考える」「生活費・家計管理の仕方」
実施日	参加児童数	<対象施設> 小百合園 <講師> NPO法人チャイルドラインみやぎ 代表理事 小林純子 <スタッフ> 櫻井万梨 佐藤美咲
11月5日(土)	8名	
計	8名	
		学習内容
		村上龍著の「13歳のハローワーク」を一緒に読み進め、自分になりたい職業はどんなことかを探しだし、同じような仕事を目指すグループに分かれて話し合った。資格が必要な職種だと、専門学校や大学へ行かないといけないこともあるけど、初めからあきらめず、いろいろ一緒に方法を考えていこう。働きながら資格を取る方法もあるよ。